

今日度は日独俳優交換

ドイツの俳優が来日、日本の俳優が来独



【東京】風ひ吹く上陸する日独兩國の間に最も盛んな文化交流として、第五回日独俳優交換の計画がなされたが、これは従来その他諸國の事情で實現されなかつた計画が、ついに實現された。交換の相手は、ドイツの俳優で、ドイツの俳優が来日、日本の俳優が来独の形で行なわれる。交換の相手は、ドイツの俳優で、ドイツの俳優が来日、日本の俳優が来独の形で行なわれる。

【東京】風ひ吹く上陸する日独兩國の間に最も盛んな文化交流として、第五回日独俳優交換の計画がなされたが、これは従来その他諸國の事情で實現されなかつた計画が、ついに實現された。交換の相手は、ドイツの俳優で、ドイツの俳優が来日、日本の俳優が来独の形で行なわれる。

皇太子さま紀

元節に御参内 来る十一日、皇太子さまは、皇太后さまと御参内された。天皇皇后兩陛下に御参内された。皇太子さまは、皇太后さまと御参内された。

新年祭に

国民産業式典 皇太子さまは、皇太后さまと御参内された。天皇皇后兩陛下に御参内された。皇太子さまは、皇太后さまと御参内された。

凄い計畫爆撃

ロンドン戦慄の様相

【ロンドン】八日朝八時半、ナルカッタからロンドンへ向けての大規模な爆撃が行なわれた。ロンドン市民は、この爆撃に戦慄した。爆撃の結果、ロンドン市民は、この爆撃に戦慄した。

滞空日本新記録二つ

前田式グライダーに感激の凱歌

輝く13時間41分38秒

【東京】七日午前十一時三十分、前田式グライダーが、北西八米の風に吹かれて、同郡草野町野山山頂をスタートして、二百米をとり、同郡御井高良山から同郡吉井町にわたると、五十キロの長針通山頂に到達した。この記録は、前田式グライダーの長針通山頂に到達した。



【東京】七日午前十一時三十分、前田式グライダーが、北西八米の風に吹かれて、同郡草野町野山山頂をスタートして、二百米をとり、同郡御井高良山から同郡吉井町にわたると、五十キロの長針通山頂に到達した。この記録は、前田式グライダーの長針通山頂に到達した。

世界記録を破れず残念

河邊浩空十談 日本新記録を樹立して大興奮の川洲に着陸した河邊浩空十談。河邊浩空十談は、この記録を樹立した。

仕事はこれから

前田式グライダーの記録を樹立した前田式グライダー。前田式グライダーは、この記録を樹立した。

【東京】七日午前十一時三十分、前田式グライダーが、北西八米の風に吹かれて、同郡草野町野山山頂をスタートして、二百米をとり、同郡御井高良山から同郡吉井町にわたると、五十キロの長針通山頂に到達した。この記録は、前田式グライダーの長針通山頂に到達した。

滞空日本新記録二つ

前田式グライダーに感激の凱歌

輝く 13 時間 41 分 38 秒

13 時間 41 分 38 秒の日本新記録を樹立して早春の大空に航空日本の若き力を誇示した福岡市六本松前田航研工業所の前田式七〇三型（河邊一級滑空士操縦）は月明に輝く 8 日午前零時 8 分 3 秒福岡県三井郡山川村字太郎原の筑後川畔に無事着陸、ここに 27 世紀の感激は深夜の川面に記録されたのだ（松本記 昭和 16 年は皇紀 2601 年、皇紀 27 世紀初頭の年に当たる）

7 日午前 10 時 26 分 55 秒西北 8 メートルの風に乗って同郡草野町発心山頂をスタート以来高度 1200 メートルをとり同郡御井高良山から同郡吉井町にわたる 15 キロの耳納連山添いに時速 50 キロから 60 キロで快翔をつづけたが、午後 4 時頃から風なぎ夜間設備による灯火信号を行ったが午後 7 時過ぎガスのため全く機影を消し地上部隊を初め全草野町民は冷寒の地上から大空を仰いで一喜一憂不安のうちに時を過ごしたが殆ど無風状態に陥った 8 日午前零時近く漸くガス霽れ月明とまたたく星空から突如着陸場太郎原上空 400 メートルの点に機影を現し大きく最後の宙返りを敢行して同零時 8 分 3 秒悠々着陸

ここに世界記録には及ばなかったが九大航空学教室田中丸一級滑空士の西日本記録は固より、去る 1 月 26 日の生駒で金光清氏が樹立した 11 時間 33 分 30 秒の日本記録を更新すること 2 時間 8 分 8 秒、実に 13 時間 41 分 38 秒の日本新記録を樹立し、なお夜間飛行の記録 1 時間半を破り 8 日の日没 4 時 56 分より 6 時間 2 分 7 秒の日本夜間飛行記録をも樹立、結局二つの日本新記録を高らかに掲げたわけだ

この時着陸場に焚火をたいて待機していた前田航研工業所員ならびに激励におもむいていた九大航空学教授佐藤教諭、同田中丸 1 級滑空士、河辺滑空士の教え親たる大日本飛行協会九州訓練所教官大神満雄氏らは河辺滑空士を中心に万歳を絶叫感激つきるを知らなかった

世界記録を破れず残念

河邊滑空士談

日本記録を樹立して太郎原の河州に着陸した河辺忠夫 1 級滑空士 (22) は余裕綽々として機から立ち降り微笑をたたえながら左の如く語った

残念でした、世界記録を破れなかったのは実に残念でした。離陸後の 8 メートルの西北風に乗って吉井町から御井町の間 15 キロの耳納連山沿いに高度 1200 メートルをとって旋回を続けましたが午後 2 時過ぎからうつらうつらと夢を見ました、友達の喧嘩しているのを待て待てと仲裁して友達の袖をひいている夢をみてハッと気がつくと操縦桿をグッと引いていたりしました、午後 4 時頃になると風が南にかわり吉井町寄りに飛翔しましたが夜に入ると共に全く無風状態に入り随分頑張りましたが風がないので止むなく降りたわけですが、風さえあればあさってまでも飛んで世界記録に挑戦できたものを返す返すも残念です、然し日本新記録を作れてこれ程嬉しいことはありません、これも偏えに皆様様の御後援の賜と厚く厚く感謝します

仕事は今から

前田会長の話

日本新記録を樹立した前田式 703 型の製作設計者であると共に河辺滑空士の師匠たる九州航空会会長の福岡市六本松、前田航研工業所長前田建一氏は日本グライダー界の草分けだが、感激にうちふるえ乍ら着陸現場で語る風さえあれば優秀なる河辺君のことですから、必ず世界新記録にまで行っただろうに残念でした、今回の好記録樹立には私が世界にほこっている機体の優秀さならびに河辺君のすぐれた技術にもよることは勿論ですがなによりも皆様の御支援の賜です。ことに上野町長さんを初め、草野町民の皆さんの献身的な御後援には何と感謝していいか言葉すら見出せません、とにかく15日間待機した甲斐がありました私共の仕事はこれからです、もっともっと努力してよりよき優秀機の生産と優秀なる滑空士の養成に努力したいと思います

深夜の凱歌

上着陸刹那感激の万歳(機上は河辺滑空士)

下悠々二つの日本記録をつくって着陸した前田式グライダー

松本記

日本記録をつくって無事着陸の瞬間の写真、関係者の喜びの万歳、聞こえるようですね。前田式 703 型の雄姿、胴体の番号もかすれて、応急修理のあとがうかがえます。

直線翼ではなくガル型の翼です。